

スクッピーだより 初春号

(平成28年度 子ども発達センターニュース)

TEL/042-486-1190 E-mail/ ayumi@w2.city.chofu.tokyo.jp

センター安全対策の取り組み

玄関にオートロック

センター1階玄関内側のドアに、オートロックシステムを設置しました。

入館時には、

玄関内のドア左側インターフォンを
押していただくか、暗証番号を押して

お入りください。

あんしんだね♡

不審者対策訓練を 実施しました

2月に安全対策のため、調布警察署の方にご協力いただき、職員を対象に不審者の侵入対策訓練を実施しました。防犯対策のお話を伺った後、子ども発達センターに不審者が侵入するという想定でした。

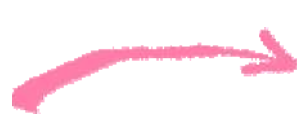
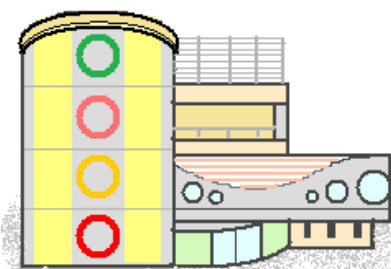
不審者を警察の方が演じ、職員が声かけ、応対、動き、さすまたを使った訓練を行いました。

お知らせメール配信

スタート!!

子ども発達センターでは、センターの催し物やイベント、スクッピー友の会（センター父母会）、調布心身障害児・者親の会などの催し物などのお知らせを、ご希望される保護者の方へメール配信します。（卒園した後も、イベントなどのお知らせを配信します。）詳しくは、配付しているチラシをご覧ください。センターまで問い合わせ下さい。

【注：メール配信は、センターを利用している児、又は卒園した児の保護者が対象です。】



MAMA



PAPA

保護者勉強会のお知らせ

子育ては 力を抜いて 力を合わせて

前回、大変好評いただきました講師の先生を2年ぶりにお招きします。
がんばりすぎない子育てのポイントを聞いてみませんか？

3月21日(火) 午前 10:00 ~ 11:50

調布市、狛江市を中心にことばの相談など長年にわたりご活躍されています。

* 現在、子ども発達センターを利用されている
保護者対象の勉強会になります。

就学後も18歳未満のお子さんについてご相談をお受けしています

お子さんの養育や教育について、誰に相談すれば良いか独りで悩んで
いらっしやいませんか。

お困りのことやご質問がございましたら、お気軽にお電話ください。
就学後もご相談をお受けしています。

福祉サービスや手当について

緊急時や、お子さんを一時預けたいとき

i-ファイルの使い方について

障害者手帳・愛の手帳の取得を考えたとき、取得したいとき

就学に関することについて

就学後に利用できるサービスについて・・・など

子ども発達センター 相談担当
TEL : 042-486-3200



年度末は

i-ファイルのチェックを!!

i-ファイルは、保護者の方と様々な関係機関が連携、協力してお子さんを支援できるよう、お子さんの成育歴やこれまでに受けてきた支援のまとめ等を、ファイルしておくものです。新たに關係する機関などが増えた時に、必要なページを見てお子さんのことを説明したり、提示することでお子さんに一貫した継続的な支援が提供されることを目的としています。

就学に関する説明会

教育相談所で実施している“就学相談”や“調布の特別支援教育”などについて保護者の方に理解を深めていただくことを目的として、就学に関する説明会を開催しています。

来年度も5月の開催を予定しております。詳細は、後日配布するお知らせ等をご覧ください。

小1ママのおしゃべり会

昨年9月30日に小学1年生の保護者を対象とした小1ママのおしゃべり会を開催しました。先輩ママや教育相談所・指導室の相談員さんも参加されました。

通常級や通級指導、支援学級、支援学校のいろいろなこと、他校や先輩の体験談を聞いてみませんか。来年度も開催を予定しております。詳細は決まりましたら、ホームページ等でお知らせします。

就学支援シート

お子さんの小学校の生活が、スムーズにスタートできるよう、あらかじめ伝えておきたいことや心配していることを、保護者の方と子ども発達センターや幼稚園、保育園などがシートに記入し、小学校へ伝えるものです。

入学前に伝えておくことで、学校の受け入れ体制や入学後の支援に活用されます。

就学支援シートの提出は「任意」です。

就学への不安を 安心に...

就学後に利用できる子ども発達センター 以外のサービスのご案内

★ 教育相談所 ★

教育相談所では、3歳くらいから18歳くらいまでの、お子さんに関する心配ごとについて、心理や教育などの専門相談員に相談できます。

・電話相談:042-481-7777

★ 学童クラブ ★

学童クラブとは、保護者が就労等により昼間家庭にいない、小学生の児童を対象に、適切な遊び及び生活の場を提供し、その健全な育成を図ることを目的とするものです。利用にあたっては要件があります。

詳しくは児童青少年課(042-481 7534)にお問合せください。



★ 放課後等デイサービス ★

学校在学中の、診断等により福祉サービス受給者証が発行された児童に対して、放課後や夏休み等において、遊びを通してコミュニケーションや社会性を育てる機会や生活能力向上のための訓練等を継続的に行う、児童福祉法に基づいた支援です。

支援を受けるにあたっては各事業所との契約や障害福祉課での手続きが必要です。

ご質問等ありましたら、子ども発達センター相談担当までお気軽にお声かけください。

子ども発達センター:042-486-3200



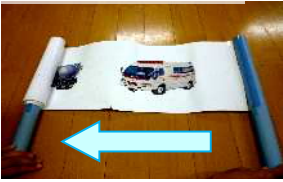
課題のいろいろ



見る課題



絵巻



“トントンひげじいさん”の替え歌で『アンパンマン』『はたらくくるま』など、子どもたちの好きなものが、次々でできます。
一緒に手遊びも楽しめます。

パズル



くっつけて絵が完成することを楽しむ課題です。

- ・乗物、食べ物、キャラクターなど、子どもたちが知っている絵や写真を用意しています。
- ・写真のように、頭・胴体・足など、つながりが分かりやすい部分で切り離しています。



手先を使った課題



紙粘土



油粘土より臭いがしない、手につきにくいことから、使用することが多いです。
絵の具で色を付けたりして、イメージを広げやすくすることもできます。

- ・指で突く・ちぎる・丸めるなどをして、感触を楽しんだり、いろいろな手の使い方が促せます。
- ・型を抜いたり、包丁やお皿を用意して、ままごとなどの遊びにつなげることもあります。
- ・写真のように、ピザなど身近な物に見立てて作品にすることもあります。

シール貼り



や などの枠の形に合わせたり、枠の色とシールの色を合わせたり、写真のように作品にしたりしています。

- ・つまむ・剥がす・貼るなど、粘土よりも細かい指先の使い方が必要です。
- ・事務用品の丸いシールはシンプルで、色・大きさの種類も多く、幅広い使い方ができます。



お忘れ物はありませんか？

事務室では、お名前がなくお返しができないタオル、くつ下、上ばきなど...の忘れ物を多数お預かりしています。1階の事務室にて3月下旬までお預かり致します。お心当たりのある方はお声かけください。

編集後記



ここまでお読みいただき、ありがとうございました。
来年度もお楽しみに

